

☆☆☆ 月刊！大阪でんきレター ☆☆☆



今月のトピック

- ◆ 社長のひと一言
- ◆ 陶芸体験！
- ◆ 「お盆休み、どうでしたか？」



社長のひと一言

「ミライ」への基盤作りに挑戦中

以前、ひとり言のコーナーで紹介した「ミライの授業」の著者 瀧本哲史さんが逝去されました。享年四七歳、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。



としたりょう
山本 利太郎

- 1 **トレーダー**
商品を速くに運んで売ることができる人
- 2 **エキスパート**
自分の専門性を高めて、高いスキルによって仕事をする人
- 3 **マーケター**
商品に付加価値をつけて、市場に合わせて売ることができる人
- 4 **イノベーター**
まったく新しい仕組みをイノベーションできる人
- 5 **リーダー**
自分が起業家となり、みんなをマネージ(管理)してリーダーとして行動する人
- 6 **インベスター (=投資家)**
投資家として市場に参加している人

生き残れない
2つのタイプ

生き残る4つのタイプ

生前の瀧本さんの著書「僕は君たちに武器を配りたい」で挙げられている、生き残る日本人の4タイプを上に表示します。(主にこれから社会へ出る大学生を対象に書かれています。)

これは著書の出版された2011年から8年経過した現在でも状況は変わっていないような気がします。

また、「ハイスベックと思われる学歴や資格を持つていたとしても同じような人が多くいればそれは特別とは言えない。さらに厳しいことを言うと、あらゆる業界・商品・働き方はその当時は特別性があつたとしても同じ軸で競争している限り時間の経過とともに、価値が低下しコモディティ化(※)へと転落する。」とも言っています。(※ コモディティ化とは市場に流通している商品がメーカーごとの個性を失い、使う人にとってどの商品を購入しても大差ない状態のこと)

そのうえで、「努力が報われること」はコモディティ化するので絶対にやってはいけない。これは、「資本(お金)がすべて」のゲームになるとも言っています。

大変過激な発言のようですが、的を射たことを言われています。これを踏まえ、「マーケター」として提案し続けていく大阪電機商事の営業。消費者にとってなくてはならない商品を販売しているという考え方をもち、「努力が報われるかどうかかわからないこと」を提案し続けていく大阪電機商事の営業(すこし危なっかしいですが・・・)。こんな特色のある組織も提案できればと感じました。

「共創」元年「未来」への基盤作りに挑戦しよう。皆様の近くで「大阪でんき」はお困りごとを一緒に解決して参ります。

陶芸体験!

とある休日・・・

私：「今日なにをする？」

子供：「お皿つくりたい！」

私：「ほお、お皿ね・・・」

子供：「保育園で作ったことあるし！」（ドヤ顔）

私：「じゃ…、轆轤（ろくろ）でも回してくる？」

子供：「うん！行く！」

「そう言えば、中学校の同級生に陶芸の先生おったなあ」と、連絡してみると「いいよ、来んか！」と。なんか予約とかいろいろ必要で面倒なのかなと思っていましたが、こんなに簡単に体験できるならもっと早くにやっておけばよかったと思いました。

子供3人連れて行ったので、私は体験できなかったのですが、次は挑戦してみたいです。小さな子供でも、丁寧に教えてもらえるので、ぜひ一度体験してみたいかたでしょうか？ 先生紹介しますよ！



原 良



粘土はすぐ使える状態にしてくれてます。その状態にするのに何年か修業が必要だそうです。3年だったか、5年だったか。



私の同級生の最上先生です。こんな感じで丁寧に教えてくれるので、6歳の子供でも上手につくれます。



焼きあがるとこんないい感じになるんですね！子供が作ったとは思えない仕上がりに。（先生のサポートのおかげ!?）焼き上がりに約1か月です。



焼きあがってから絵付けをします。それをまた焼きます。約1週間ほど。実はまだ仕上がってないですが、夏休みの自由研究にギリギリ間に合う予定です。

九谷焼陶芸館(石川県能美市泉台町南9番地)

TEL:0761-58-6300

「お盆休み、どうでしたか？」



にし のともひろ
西野 智博

今年は長い休みを頂きました。のんびりと過ごす事が出来ました。



たにい ひとし
谷井 仁史

今年のお盆休みは例年になく7日間もあり、大掃除を行いました。普段気になっていた所まで隅々までキレイになりとても充実した休暇となりました。



こばやし しんや
小林 真也

お盆休み・・・、気がついたら終わってました。



しみず むねひさ
清水 宗久

息子の帰省に關し、台風の進路を心配する休みでした。



たいら きよたか
平等 清敬

「お盆休みは東京に住む妹家族が家に遊びに来て、子供4人の面倒を見ながらプールに行ったり、BBQをしたり、花火をしたり・・・とにかく大変でした。ですが、子供達はきっと富山で良い思い出ができたと思います。」



うちやま こうへい
内山 康平

「ひたすらだらだらと過ごしてしまいました。もっと出かけておけばよかったと思います。」



まつうら しんいち
松浦 信一

涼しい部屋で、高校野球観戦をして過ごしました。全力疾走・全力プレーの中、時折見える笑顔に心を洗われました。



たかた てつお
高田 哲生

『ハッチリ家族サービスができたお盆休みでした！』

ホームページをリニューアルしました！ 大阪電機商事で検索してみてください！

大阪電機商事(株)

富山県富山市新庄本町1丁目5番34号

TEL:076-451-4100 FAX:076-451-3599

yoshii@osakadenki.co.jp

(吉井 俊邦)

